



発行所

公益社団法人 全国珠算教育連盟
道央支部

〒064-0802

札幌市中央区南2条西25丁目2-19

TEL 011-644-1635

FAX 011-676-8668

syuzan04@rondo.ocn.ne.jp

<http://web-g.jp/douou88/>

発行者：支部長 斉藤 徹

編集者：広報部長 村岡 秀仁

第49回道央支部地区対抗珠算競技大会成績



★地区対抗団体競技

優勝 札幌地区



★地区対抗小学生団体競技

優勝 札幌地区

そろばん道央一 若松 尚弘



◆個人総合競技◆

高校生以上の部

中学生の部

小学5, 6年の部

小学4年生以下の部

若松 尚弘 2,000点

森 咲月 1,980点

友兼 蛍 1,740点

山本 祐太 1,650点

◎読上暗算競技◎

高校生以上の部

中学生の部

小学5, 6年の部

小学4年生以下の部

浅野 貴広 札幌地区

久保 新 札幌地区

中村 壮吾 札幌地区

山本 祐太 札幌地区

★読上算競技★

高校生以上の部

中学生の部

小学5, 6年の部

小学4年生以下の部

浅野 貴広 札幌地区

友兼 昂 札幌地区

房川 杏美 札幌地区

佐藤 駿 岩見沢地区

個人総合では、満点4名（若松尚弘選手・工藤由季夫選手・浅野貴広選手・若松 彩選手）による優勝者決定戦が行われ、若松尚弘選手（札幌）が見事に「そろばん道央一」を獲得しました。

読上算の優勝者が各部門とも7桁～16桁というハイレベルな結果となりました。

個人総合競技



選手宣誓

地区対抗競技 優勝
札幌地区

◎ 高校生以上の部

順位	選手名	地区名	得点
優勝	若松尚弘	札幌	2,000
2位	工藤由季夫	美唄	2,000
2位	浅野貴広	札幌	2,000
2位	若松彩	札幌	2,000
5位	眞田美歩	札幌	1,980
6位	高橋百年美	札幌	1,960
6位	関口佑介	札幌	1,960
6位	酒井聡史	札幌	1,960
9位	坂平雄飛	美唄	1,950
10位	横井稔之	札幌	1,910

◎ 小学5・6年生の部

順位	選手名	地区名	得点
優勝	友兼 蛍	札幌	1,740
2位	田中 玲	札幌	1,720
3位	中村 壮吾	札幌	1,640
4位	黒澤 愛子	札幌	1,610
5位	武村 拓実	札幌	1,570
6位	房川 杏美	札幌	1,540
7位	永岡 歩	美唄	1,520
8位	河野 太風	札幌	1,500
9位	久保 まい	江別	1,440
10位	山名 琴巳	小樽	1,410
優良賞	前田 倫果	江別	1,380
優良賞	木下 萌絵	小樽	1,370
優良賞	岩佐 明宏	江別	1,350
優良賞	小林 健人	江別	1,340
優良賞	三谷 優希	江別	1,330
優良賞	山元 滯	岩見沢	1,320
優良賞	小林 祐太	道央	1,310
優良賞	宗山 和可	小樽	1,310
優良賞	福澤 雪	小樽	1,290
優良賞	小西 浩太	岩見沢	1,190

◎ 中学生の部

順位	選手名	地区名	得点
優勝	森 咲月	札幌	1,980
2位	久保 新	札幌	1,890
2位	田中 雄	札幌	1,890
4位	友兼 昂	札幌	1,850
5位	笹森 愛菜	札幌	1,790
6位	長井 駿希	江別	1,770
7位	山崎 優輝	札幌	1,660
8位	林 華波	札幌	1,610
9位	板谷 俊祐	千歳	1,570
10位	竹内 愛実	江別	1,540
優良賞	宗山 弥生	小樽	1,500
優良賞	笈田 朴	小樽	1,470
優良賞	・西 千陽	小樽	1,460
優良賞	四條 歩美	江別	1,450
優良賞	照井 里奈	江別	1,440
優良賞	宗山 昂平	小樽	1,380
優良賞	大橋 美月	小樽	1,380
優良賞	石崎 光	江別	1,370
優良賞	尾崎 健人	千歳	1,330
優良賞	西谷内 颯斗	岩見沢	1,320

◎ 小学4年生以下の部

順位	選手名	地区名	得点
優勝	山本 祐太	札幌	1,650
2位	保浦 聖	札幌	1,390
3位	須古 涼	札幌	1,330
4位	早田 侑莉安	札幌	1,300
5位	佐藤 快俐	札幌	1,260
6位	房川 萌美	札幌	1,220
7位	森 風也	小樽	1,090
8位	磯部 快斗	江別	1,070
8位	福澤 喜江	小樽	1,070
10位	三觜 夕海人	千歳	1,040
10位	斉藤 凜	江別	1,040
10位	塚本 珠貴	小樽	1,040
優良賞	佐藤 駿	岩見沢	1,030
優良賞	齊藤 翔太	江別	1,020
優良賞	石井 秀明	小樽	960
優良賞	三谷 貴杜	江別	890
優良賞	京野 広頌	小樽	830
優良賞	北川 竜羽	江別	820
優良賞	高山 唯登	道央	780
優良賞	近藤 ふうか	江別	750
優良賞	三澤 紫門	美唄	730
優良賞	新井 涼音	小樽	710
優良賞	日野 森優雅	小樽	710



高校生以上

順位	番号	選手名	地区名
優勝	111	浅野貴広	札幌
2位	101	山崎 瞳	江別
3位	114	若松 尚弘	札幌
4位	103	工藤 由季夫	美唄
4位	105	坂平 雄飛	美唄
4位	113	横井 稔之	札幌
4位	115	若松 彩	札幌
8位	112	眞田 美歩	札幌
9位	107	伊藤 隆広	札幌
9位	108	高橋 百年美	札幌

中学生

順位	番号	選手名	地区名
優勝	222	久保新	札幌
2位	220	友兼 昂	札幌
3位	225	森 咲月	札幌
4位	201	西谷内 颯斗	岩見沢
4位	210	長井 駿希	江別
4位	212	四條 歩美	江別
4位	223	田中 雄	札幌
8位	204	板谷 俊祐	千歳
8位	224	林 華波	札幌
10位	221	山崎 優輝	札幌
10位	231	宗山 弥生	小樽
10位	234	笈田 朴	小樽

5・6年生

順位	番号	選手名	地区名
優勝	331	中村 壮吾	札幌
2位	310	久保 圭い	江別
2位	311	岩佐 明宏	江別
2位	326	友兼 蛍	札幌
2位	328	黒澤 愛子	札幌
2位	329	武村 拓実	札幌
7位	309	前田 倫果	江別
7位	325	小林 祐太	道央
7位	327	田中 玲	札幌
10位	313	小林 健人	江別

4年生以下

順位	番号	選手名	地区名
優勝	424	山本 祐太	札幌
2位	421	早田 侑莉安	札幌
3位	419	須古 涼	札幌
4位	401	佐藤 駿	岩見沢
4位	420	保浦 聖	札幌
4位	422	佐藤 快俐	札幌
4位	428	福澤 喜江	小樽
4位	430	石井 秀明	小樽
9位	402	三 薺夕海人	千歳
9位	411	北川 竜羽	江別
9位	432	塚本 珠貴	小樽
9位	434	森 風也	小樽



高校生以上

順位	番号	選手名	地区名
優勝	111	浅野貴広	札幌
2位	101	山崎 瞳	江別
2位	102	出村 美波	江別
2位	103	工藤 由季夫	美唄
2位	113	横井 稔之	札幌
2位	114	若松 尚弘	札幌
7位	115	若松 彩	札幌
8位	105	坂平 雄飛	美唄
8位	107	伊藤 隆広	札幌
8位	108	高橋 百年美	札幌
8位	109	関口 佑介	札幌
8位	110	酒井 聡史	札幌
8位	112	眞田 美歩	札幌
8位	116	加藤 沙耶	小樽
8位	117	福澤 花美	小樽

中学生

順位	番号	選手名	地区名
優勝	220	友兼 昂	札幌
2位	201	西谷内 颯斗	岩見沢
2位	202	三宅 佑汰	岩見沢
2位	203	渡辺 集	岩見沢
2位	208	照井 里奈	江別
2位	210	長井 駿希	江別
2位	213	石崎 光	江別
2位	219	笹森 愛菜	札幌
2位	222	久保 新	札幌
2位	223	田中 雄	札幌
2位	224	林 華波	札幌
2位	225	森 咲月	札幌
2位	230	・ 西千陽	小樽
2位	231	宗山 弥生	小樽

5・6年生

順位	番号	選手名	地区名
優勝	330	房川 杏美	札幌
2位	302	山元 滢	岩見沢
2位	310	久保 圭い	江別
2位	327	田中 玲	札幌
2位	331	中村 壮吾	札幌
6位	311	岩佐 明宏	江別
6位	326	友兼 蛍	札幌
6位	328	黒澤 愛子	札幌
9位	314	蛸崎 爽花	江別
9位	318	傳法 美李	江別
9位	325	小林 祐太	道央

4年生以下

順位	番号	選手名	地区名
優勝	401	佐藤 駿	岩見沢
2位	424	山本 祐太	札幌
3位	419	須古 涼	札幌
3位	421	早田 侑莉安	札幌
5位	432	塚本 珠貴	小樽
6位	423	房川 萌美	札幌
7位	411	北川 竜羽	江別
7位	434	森 風也	小樽
9位	406	磯部 快斗	江別
9位	422	佐藤 快俐	札幌

全珠連創立 60 周年記念式典に参加して



支部長 齊藤 徹

去る3月30日（日）に東京都港区の「グランドプリンスホテル新高輪」にて全珠連創立60周年記念式典及び祝賀会が行われ、北は我々北海道を始めとし、南は沖縄県の会員まで日本全国各地より関係者約700名の参加により盛大に挙行されました。

生駒 利夫副理事長の開式宣言の後、物故者黙祷・国歌斉唱と続き、梶川 眞秀理事長による式辞があり、その後、会場大スクリーンにて連盟60年の歴史の一端を映像で垣間見ることができ、感激もひとしおとなりました。続いて、山崎 直子名誉会長、上野 通子文部科学大臣政務官、連盟顧問有村 治子参議院議員よりお祝いの挨拶がありました。感謝状伝達では文部科学省及び自由民主党より連盟に対し永年にわたる珠算教育の貢献に対して送られ、さらに式典では名誉段位贈呈・特別功労表彰・役職功労表彰・元職員功労感謝表彰・創立時会員功労感謝表彰・部外協力功労感謝表彰が行われ、受賞者を代表して賀藤 榮治前理事長より謝辞が述べられました。

式典最後に連盟より山崎 直子名誉会長に花束贈呈があり、平上 一孝副理事長の閉式の言葉で記念式典は終了となりました。

した。

暫しの休憩の後、工藤 壽和検定競技委員長の開宴の言葉で祝宴の始まりです。さっそく地元の勇壮な和太鼓演奏が私たちを迎えてくれました。知井 呂雄顧問の挨拶に始まり、珠算教育振興議員連盟会長の中曽根 弘文参議院議員から祝辞を頂き、連盟より中曽根 弘文参議院議員と山谷 えり子参議院議員に名誉段位が贈呈されました。

続いて連盟創立時会員でもあり、現群馬県支部長の吉沢 正夫氏による乾杯の発声で懇談となりました。楽しい時間は瞬く間に過ぎ、江藤 輝彦監事による万歳三唱、最後に杉山 忠郎広報委員長の閉宴の言葉でお開きとなりました。

60年というと人間でいえば『還暦』にあたり干支が一回りして最初に戻るといふ言い伝えがあります。私たちも先人の教えを礎に、心新たに連盟の歴史にページを刻んでいきたいと思います。最後になりましたがこのような節目の式典に参加させていただき非常に感動しました。全ての関係者に感謝致します。ありがとうございました。

第60回全国珠算研究集会に参加して

札幌地区 今 容 子



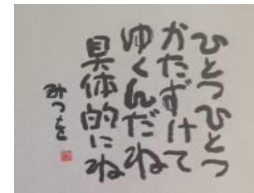
北海道がまだ雪深い去る3月31日「きゅりあん」(品川区立総合区民会館)で行われた「第60回全国珠算研究集会」に参加してきました。

研究集会と言えば、役員の先生方や全国の名だたる先生方だけが参加するものと思い、私のような者が参加して良いものかと悩みましたが、5ヶ月にわたる娘の受験生活につきあった自分へのご褒美として参加させていただきました。

東京は春爛漫、お上りさん丸出しで会場入り。まずは、国歌と全珠連歌の斉唱。梶川理事長・文部科学省の西村修一氏のご挨拶、祝電披露の後、講演開始となりました。

午前中は「一生勉強、一生青春―父相田みつをを語る」という演題で、相田みつを美術館館長であり、息子である相田一人さんの講演でした。

元々は、日展に何度も入賞したすばらしい書家であったこと。人生の苦しみの中で、もがき、伝えたいことを文字で表しているうちに、あの独特の書体が生まれたこと。一つの作品を作り出す過程の中で出た山のような反故紙にうもれて作品を生み出していたこと。作品ひとつひとつの背景やエピソードを聞きながら、また違った目で作品を見ることが出来ました。やまんばギャルが言ったという『なあんだ。みつをちゃん、普通の字もかけんじゃん!!』というフレーズが忘れられません。そのギャル達も作品は真面目に見て回ったとのこと。それが、相田みつをの魅力なのだなあと思いました。



午後からは、「算数教育とそろばん」という演題で、二人の大学教授と小学校の若き校長先生のパネルディスカッション。非常に学術的で、私には少し難しい内容でしたが、子供達は温かくも冷たくも何らかのふれあいを常に求めているのだということがわかりました。

最後は、神奈川県のア里先生による「教場における危機管理」という研究発表。生徒さんや父兄の方達との関わりの中で、入退室の管理メールの導入や駐車場の監視カメラの設置。災害時対策としての自家発電など、素晴らしいことばかりでしたが、そのきっかけは、普段の教室でのトラブルであったり、『そろばん、あるある』がたくさんあって、非常に共感できる発表でした。

今回の参加で学んだこと全てを自分の教室で生かすことは出来ませんが、何かしら生徒に還元できれば良いなと思いつつ札幌に戻ってきました。駆け足の旅でしたが、研究集会が非常にオープンな雰囲気、誰でも参加できるものであると知ることができ、また来年の鹿児島も是非参加したいなと思っています。

創立60周年記念式典・回想・そしてこれからの私



江別地区 佐藤 きみ子

冬 の名残も消え去らぬ3月30日、私は東京グランドプリンスホテル高輪で举行された全珠連創立60周年記念式典に参加しました。参加者700名の式典とあって会場はとても広く立派で参加者一人一人の顔も見えず、壇上で繰り広げられている式次第等が私にとっては何か遠い世界の出来事のように感じました。

ただ一つ記憶に残りましたのは、文部科学省の西村修一さんが述べた「珠算・暗算学習から基礎学力を養い、将来への教養を高める事を期待している」とのお話に、甚く共鳴したことです。

振り返ってみますと、10年前の京都での50周年記念式典の時の桜が、とても綺麗だったことをつい最近のことの様に思い出しました。私は知らず知らずに、自分の思い出の世界についつい引き込まれていきました。

私は昭和52年9月に教室を開き、53年7月に全珠連の会員として皆さんの仲間に入れていただき、はや36年経過しました。

初めての仕事は生徒募集のチラシを近所に配り廻った事でした。あの時の何かわからぬドキドキ感は今も新鮮によみが

えってまいります。

「そろばんは自らの能力を総合的に高める為のすぐれた手段である」と私は認識していました。そこで、私もそろばんの技術指導と共に、そろばんを通じての人間教育が理想でした。この理想を実現出来るかどうか？期待と不安でいっぱいだったのです。

当時、私は珠算指導に専念すること以外に気が廻らず、そろばん界の事は全く分かりませんでした。その都度、聞かされる規則の様なものを只ひたすら守ったものでした。今考えてみると余りにも無知すぎた自分に対して嘲笑さえ覚えます。まるで規則の様に告げられた事柄に対して少しずつ疑問を感じ始めた私は誠実と卑劣のはざまで苦しみ考え込む事が多くなりました。

しかし、これらの事柄はほんの些末事にすぎぬ事と自分に言い聞かせ、無意識の自分の世界へ内在的活動に沈潜した形で克服しました。

この様な事がありましたが、幸せなことに私には師として仰ぐ先生がいました。しかし、私が旅行から帰って来た時、先生の訃報に接しました。先生は突然亡くなられて葬儀も終わっていました。深く悲しみに包まれた事を今でも思い出します。今では遺言となってしまいましたが、旅行前に告げられた「佐藤さん！自分の教室をしっかり守りなさいね！」との言葉が今も私の心の支えになっております。

思い返せば、開塾した時の理想（そろばんを通じての人間教育）を達成するために、

人生経験未熟な私には勉強が必要と思い、児童心理学、教育心理学等を北大キャンパスにあった放送大学へ通い学んでいました。又、フロイトの精神分析学、人生の哲学等々、興味ある教科も数年かけて学びました。この学習によって私は不条理にも屈することなく自分を失わずに清く生きてくることが出来ました。

それからまた、私は広い世界をみたいという幼い頃からの好奇心が過熱して、一人海外旅行を楽しみました。旅行は主に私の好きなヨーロッパ各国でした。各国の美しい風景、古い歴史、国民性の違いなどを垣間見ることが出来てとても幸せでした。旅の思い出は私の宝です。

時はどんどん流れ、ある時私は一驚を禁じえなかった理不尽な出来事に遭い、胸のつぶれる思いをして長い期間精神的に落ち込みました。この時、私は無性にオランジュリー美術館にある印象派クロードモネの「睡蓮」に会いたくなりパリへ旅立ちました。楕円形の天窓から自然光が優しく入る気持ちの良い空間、睡蓮の部屋に一步足を踏み入れた時、私の苦しみは何時しか消え果て、一種の感動にかられて眼がしらに涙がにじみ、自我が眠っていた事に気がつきました。そして、その時「私の自分が自分であること」「アイデンティティー」に目覚めたのでした。

圧巻の睡蓮に出会い、思わず自分の背筋がぴーンと伸びていくのを感じたのです。

「背筋を伸ばす」それは私が教室で日頃生徒に教えている大切な一つなのです。背筋が無意識で伸びる姿は、私にとって美学と言っても過言ではありません。18歳の時からお茶を習い始め、茶名「宗君」をいただいてからもお稽古を続けて来た茶道の魅力は「松風^{しょうふう}」とお茶を点てる時のこの「背

筋を伸ばす美しい姿勢」にありました。遠い昔、今は亡き母から「背筋を伸ばせば見た目も美しく、健康にも良く、良い子になる」と幾度も言われたものでした。

私が好きで続けてきたそろばんと茶道にはこの共通の美学があります。そして絵画の鑑賞にも同じ美学が有ることを「睡蓮」の鑑賞で私は身を持って知り深く感動しました。

私は60周年記念式典会場で、広く高い天井を見上げながら、そろばんに携わった長い年月に感謝し、回想してこれからの私の生き方を創造しました。

それは、私はやはり、良い子、悪い子、普通の子、根本的にどの子も大好きなのです。私は選手育成ばかりでなく、そろばんを通して愛情あふれる人間教育を実践し、教育者の一員としての矜持を忘れる事なく、常に背筋を伸ばして力強く生きていこうと思います。

幸せな事に、この仕事はいつも若々しい子供たちの息吹に圧倒されながらも大変なエネルギーを頂戴しています。私が子供たちの生きる力を育てているはずなのに、実は反対に私が子供たちから生きる力をもらっていると言うことに気がつきました。

この仕事を通じて、もう一つの幸せな事は近年になってから私の生き方をそっと静かに見つめていた一人のそろばん人が私の腹心の友になった事です。この出会いを一生大切にしていきたいと思っています。

「人間の最大の罪は不機嫌である」かの有名なゲーテの言葉です。どのような辛い、苦しい事があっても私は背筋を正し、機嫌よく人生を送る様、人を愛し、美を愛し、善を愛し、そして「アイデンティティーの確立」をめざし、謙虚に楽しく生きて行きたいと思いました。

平成26年度6支部合同珠算指導者講習会のご案内

本年の珠算指導者講習会は、昨年同様北海道6支部合同、道央支部担当で下記のとおり開催します。

今年の講師は、奈良県支部の乾 勝善（いぬい かつよし）先生です。楽しみながら力がつく「アミューズメント式授業」を理想とし、アナログとデジタルの完全融合を目指す先生です。どうぞ、万障お繰り合わせの上奮って参加くださいます様にご案内申し上げます。なお、詳細については、後日別途ご案内いたしますので、地区長を通じてお申込み下さい。

記

日 時：平成26年11月2日（日） AM10：00～

会 場：ホテルライフオーポート札幌（札幌市）

講 師：乾 勝善（いぬい かつよし）先生

演 題：「最先端の技術を活用した授業プログラムの構築法～アナログとデジタルの融合～」



「僕、これ好き」

札幌市 エジコム祐子

小学一年生の息子は、四月からそろばんを習っています。今は楽しんで通っていますが、最初はちょっと心配でした。というのも、息子は日本へ来たばかりだったからです。

イギリスの田舎町で生まれ育った息子は、まだ日本語が拙く、こちらに友人もいませんでした。イギリスの幼稚園や小学校低学年では、周りの子と同じことをすることをあまり重要視しない、というか、発達には人それぞれという考えですから、競争したり、比べたりということが今までなかったのです。ましてや80分間机に向かっていることは、息子にとってなんと過酷な試練でしょう。

でも、マイペースな息子に、他の子が勉強するところを見て、向上心を持ってもらいたい、積極的に自ら取り組む姿勢を身につけてもらいたいという気持ちから、思い切って息子に勧めてみたのです。

教室は私が子供の時に通っていたところで、先生も同じでしたので、「ママと同じなら僕ががんばる」と快諾してくれました。

体験入学には私もついていきましたが、途中で私のそばに来て「僕、これ好き。」とささやいて席に戻っていききました。その日から今日まで、ほぼ毎日、家でもそろばんをはじいています。

残念ながら、九月にはイギリスに帰ります。向こうでも私が引き続き指導するつもりです。向上心が育まれたかは未だ疑問ですが、「好きこそ物の上手なれ」の言葉のように、いつか私を超えて達人になってもらいたい。指折り数える英国人に交じって、そろばんをはじき、暗算する息子を見るのが楽しみです。

下佐先生、ありがとうございました。

平成25・26年度新入会員紹介



札幌地区:栗村 琴江

平成 25 年 7 月に札幌地区に入会いたしました栗村琴江です。
珠算連盟には今まで加入したことがありませんでしたが、入会してみると勿論忙しいこともありますが、先生達との交流を通して、また、経験豊富な先生方に学ぶことも多く、入会して良かったと思っております。

まだまだ、全体の流れが把握できていないので、お手伝いをしたくても足手まといになっていることが多い状態かと存じますが、期待に応えられるよう努力して参りたいと思っています。

現在持っている教室は大きくはありませんが、生徒達から「そろばんをやって本当に良かった」と言ってもらえることが何より嬉しく思います。

これから先、何年続けられるかわかりませんが、生徒一人一人の成長と自分のためにも、しっかり取り組んで参りますので、今後ともよろしくお願い致します。



札幌地区:四方田 絵里

平成 25 年 10 月に入会しました、四方田絵里です。

私は池田先生の教室が開講されたときに一期生で入った生徒で、ずっと池田先生に憧れてきました。

3年前に助手として池田先生のもとで働くことになり、仕事を任せてもらえるようになり、本当に感謝しております。指導の仕方や技術を隣で何度も見て夢であった”自分の教室を開くこと“がついに叶いましたが、まだまだ軌道にも乗らず、指導者としてもまだまだ未熟者です。現在も助手として働いているので、学べることは何でも学んでゆきたいと思ひますし、日々勉強です。

連盟に加入してたくさんの方とお会いして、授業の進め方が各々であること、無限にやり方があることを知って、また道が広がりました。

先生方とお話すると励みにもなるし、新たな目標が出来たりもします。

連盟でのお仕事ではまだまだわからないことだらけで、迷惑をおかけする日々ですが、これからもご指導よろしくお願い致します。



札幌地区:佐々木 美香

平成 26 年 4 月より入会させていただきました、佐々木珠算教室の佐々木美香と申します。ずっと、そろばん教室を開塾する事が夢でしたが、教室を開塾する事への不安が多くあり、なかなか一歩を踏み出せずにいました。

そんな時に、色々な先生方にご相談に乗っていただいたり、家族や仲間から背中を押していただいて、やっと開塾する事を決断し、今回入会をさせていただきました。

まだまだ、少人数の小さなそろばん教室ですが、これから少しずつ、教室と共に自分自身も成長していきたいと思っております。

何もわからない状態で、ご迷惑をおかけする事もあると思いますが、これからもよろしくお願い致します。

札幌地区:加藤 大悟（平成26年7月1日入会）



私は幼稚園のころに父からそろばんを習い始め、年長で4級まで進級したらしいのですが、そろばんに対して拒絶反応が小学生になってから出てきて1年ほどそろばんをやらない時期があったようです。私は全く覚えていないのですが、小さい頃からそろばんはそんなに好きではありませんでした。

中学、高校になると、そろばんはほんとうに嫌い而我慢しながらやっていました。大学進学を機にそろばんを辞め、大学ではバドミントン部に入り、部活動を熱心にやっていました。大学での部活動は、高校までそろばんばかりしていた私にはすごくキツかったですが、今でも楽しい思い出ばかり浮かんできます。

大学卒業後は、飲食店に就職し8年目に入ったところに、父からそれとなく塾の手伝いをして欲しいようなことを言われ、仕事に区切りをつけ10年で退職をし、塾を手伝う事になりました。この10年の間に子供を3人授かりそろばん塾を手伝い始めてすぐにもう一人生まれ、現在では長男10才、次男6才、長女5才、次女2才4人の子持ちです。騒々しい毎日ですが、子供たちを見ていると「俺も頑張らなきゃ！」という気持ちにさせてくれます。

現在はそろばんの練習もしつつ、指導方法も勉強中です。練習や指導をしながら感じたことは、自分から進んでやるのとやらされているということはとんでもなく差が出るんだ！という事を自分で実感できました。私の塾には何人かの生徒が、そろばんをやらされていると思いながら習っていて、そろばんが嫌になって辞めていくケースがあったので、そろばんのことを好きになってもらえるように、どうしたら良いか日々考えながら指導しています。

見習いの身でまだまだ指導力不足ですが、自分がなぜそろばん嫌いになったのかを深く考える時間ができたので、それを今後の指導に役立て子供たちが楽しくそろばんを習い、全員が笑顔で帰っていくそろばん教室をこれから創っていきます。そのためにも、いろんな事に恐れずチャレンジし、一人でも多くの子供たちにそろばんの面白さを伝えることができればと思っています。

段位検定に新基準

平成26年7月20日実施の第362回全珠連検定から珠算検定・暗算検定ともに、従来の準初段に加えて準貳段・準参段・準四段が認定されます。

これにより受験者の一層の学習意欲向上が期待される。

合格基準は下記のとおり。

【珠算段位】		【暗算段位】	
準貳段	110点	準貳段	85点
準参段	130点	準参段	95点
準四段	150点	準四段	105点

平成25年度 十段合格者

 千歳地区 第 356 回 暗算 板谷 俊祐 北広島市立大曲中学校 1 年 (現在 大曲中学校 2 年)	十段合格のうれしさは計り知れません。 小1の時、両親が算盤を習わせてくれたおかげで、集中力、計算力がとても身につきました。 算盤をしていなかったら、僕はこれといった特技も無くすごしていたと思います。 続けて算盤をしていたその結果、十段がとれたと思います。
 江別地区 第 358 回 暗算 長井 駿希 江別市立 中央中学校 2 年 (現在 中央中学校 3 年)	僕は中2の11月に暗算十段に合格することが出来た。 九段は既に小6の時に受かっていたが、あまり練習に力を入れずに、小6で2回、中1で1回受験して落ちてしまった。 中2の秋から大会の練習と平行して十段に向けた練習を始め、ようやく無事に合格することが出来た。 良い結果を残したスポーツ選手がよく、「周りの人が支えてくれたおかげ」と言っているがその通りだと思う。僕は親や先生が支えてくれていていなければ、練習を投げ出し、すでにそろばんを止めていただろう。ここまで自分を支えてくれた人たちに感謝したい。 十段という結果を出すことは出来たが自分より上の選手は沢山いると思う。その人達に少しでも追いつけるようにこれからも練習を頑張って続けてゆきたい。
 小樽地区 第 359 回 暗算 高橋 彩 小樽市立 西陵中学校 3 年 (現在 小樽潮陵高校 1 年)	私は姉と兄の影響で小学校に上がる少し前から珠算・暗算を始めました。 だんだん上の級や段に合格できるようになり、さらにずっと目標にしている同じ塾の先輩が十段に合格したことで、自分も十段をとりたい、と思うようになりました。中一から十段を受験し始めましたが、なかなか合格できず、悔しい思いもしてきました。 しかし、中三の時の検定でやっと合格し、今までの頑張りが実ったようで、本当に嬉しかったです。次は、珠算の十段に合格できるよう、これからも頑張ります。

行 事 予 定

平成26年

- 8月31日(日) 平成26年度第2回常任委員会・地区長会 (ホテル ライフオート)
- 8月31日(日) 平成26年度全珠連道央支部総会 (ホテル ライフオート)
- 9月28日(日) 第363回全珠連検定試験 (各地区)
- 10月19日(日) 平成26年度全日本通信珠算競技大会 (各地区)
- 11月 1日(土) 第106全珠連北海道地方連合会会議 (ホテル ライフオート札幌)
- 11月 2日(日) 平成26年度北海道6支部合同珠算指導者講習会
(ホテル ライフオート札幌)
- 11月 9日(日) 平成26年度第2回執行部長会 (珠算会館)
- 11月 9日(日) 平成26年度第3回常任委員会・地区長会 (珠算会館)
- 11月30日(日) 第364回全珠連検定試験 (各地区)

平成27年

- 1月12日(月) 祝日 第37回北海道珠算選手権大会 (ホテル日航ノースランド帯広)
- 1月25日(日) 第365回全珠連検定試験 (各地区)
- 3月 1日(日) 第2回珠算指導者養成講座 (ちえりあ)
- 3月22日(日) 第366回全珠連検定試験 (各地区)
- 4月12日(日) 平成26年度第3回執行部長会 (珠算会館)
- 4月12日(日) 平成26年度第4回常任委員会・地区長会 (珠算会館)
- 5月24日(日) 第367回全珠連検定試験 (各地区) 一週繰上げ実施

山口隆示 全珠連道央支部元支部長逝去される

全珠連道央支部元支部長 山口隆示先生が平成26年6月14日に逝去されました。享年77歳
山口隆示先生は平成元年から1期3年全珠連道央支部副支部長・会計部長を兼任、平成4年から3期9年全珠連道央支部支部長、支部長在任中の平成6年には道央支部で全日本珠算選手権大会を担当開催。平成13年から2期4年全珠連本部理事を歴任 まさにそろばん一筋60年の生涯でした。
ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

合掌

編集後記

◎平成26年3月30日東京都港区「グランドプリンス新高輪」にて全珠連創立60周年記念式典が挙行され、道央支部からも支部長をはじめ多数の先生方が参加されました。

◎第49回全珠連道央支部大会が平成26年7月6日小樽経済センターにて開催。高校生以上22名 中学生34名 小学校5・6年生45名 小学校4年生以下35名 計136名の参加にて競技が行われました。

今大会では小学校4年生以下の選手の活躍には素晴らしいものを感じ、次回大会にも期待ができ、珠算の将来にも大きな光が見えてきたような気がしました。

◎11月2日6支部合同の指導者講習会が開催されます。内容については記載しておりますので、多数の参加をお願いいたします。

◎第73号発行にあたり、ご投稿くださいました諸先生には心より感謝申し上げます。

(H.M)